

私が好きな和歌山

グラセラ

日本語・日本文化研修留学生 インドネシア

一般の外国人にとっては、日本といえば、東京や、京都、北海道、神戸、大阪、沖縄などといったようなところが思いつくりやすいです。でも、和歌山といえば、きっと多くの人々からは「え、和歌山？日本のどこ？」というような質問がたくさん出てくると思います。他府県に住んでいる日本人に、和歌山のことを話したら、「和歌山には行ったことがないな。」とよく言います。なぜかと聞いたら、答えは簡単で、「和歌山には何もないから」「和歌山は田舎だから」という理由が多いのです。その答えは本当に私をびっくりさせました。



インドネシアから来て和歌山で既に半年くらい暮らしている私が好きな和歌山をご紹介します。日本に来る前は、私も和歌山のことを全く知りませんでした。ただ「和歌山は坂が多いよ。」「和歌山は山の中だよ。」「和歌山は暖かいよ。」そういう話しか聞いたことがありませんでした。そのため、私は和歌山に来る前に、「和歌山は山の中？へえ、どんなところだろう？」とよく和歌山についていろいろ想像しながらインターネットでも色々な情報を調べていました。残念ながら、和歌山についての情報は、少なかったです。もしあっても、それは最近できたばかりで、私がインドネシアにいたときはありませんでした。

まず、気候のことです。日本の中では、沖縄以外で気候が暖かい県は和歌山です。和歌山は一年を通して暖かいので、日本の他の所に比べたら冬になってもそんなに寒くないです。そして、もし冬に北海道でよく降る雪を見たいと思ったら、高野町という北東部にある町に行けば、北海道にいるような雰囲気を感じることができます。一年を通して暖かい和歌山で、寒さも感じられるのは、私にとってとても珍しいし、素晴らしいと思います。



次は、観光地です。和歌山にはたくさんの観光地があって、どれも素敵なものだと思います。その中で、和歌山城はもちろんですが、和歌山県の下に行けば、湯浅という京都の古い町のような町があります。朝その町を歩いてみたら、和歌山の新鮮な空気が感じられ、建物が古いことに気が付きます。また、そこにはお風呂の博物館や醤油の会社などがあり、見学することもできます。

そして、沖縄の海のような海を感じたかったら、白浜の白良浜という海に行けばいいと思います。なぜなら、沖縄の海と同じくらい砂が白くて美しいのです。その近くに円月島があるので、日の入りになった時、訪れるといい思い出になると思います。他には、観光地ではありませんが、和歌山に行ったら、和歌山な

らではの電車に乗る経験も外してはいけないと思います。その電車の形は普通の電車と同じですが、電車内とデザインはとてもかわいくて、面白いです。電車の種類は5種類あって、それぞれ、たま電車、おもちゃ電車、イチゴ電車、めでたい電車とうめ星電車です。



最後は、食べ物です。和歌山はミカン、梅と桃のイメージが多いですが、和歌山に行ったら、このような物も絶対食べないといけない食べ物になると思います。和歌山は自然がいいし、海と近いため、色々な魚があって新鮮で美味しいです。お店といえば、加太、白浜と有田市のお店、食べ物といえばシラス丼や、ウニの味のパン、牡蠣のサラダなどをおすすめします。スイーツのようなものを食べたかったら、湯浅の醤油のアイスクリームを食べてみませんか。湯浅は醤油が日本で有名で、醤油の会社を見学ついでに、醤油のアイスも食べるのが最高ですね。また、和歌山のミカンが有名なので、和歌山のミカンのアイスも食べてみてください。

以上、私が好きな和歌山を紹介しました。私は和歌山での日々を楽しく過ごしています。今では和歌山が大好きになってしまいました。私が紹介した和歌山を多くの人々に伝えてゆきたいと思います。それだけではなく、多くの人々にも和歌山で私が体験したことを体験して、楽しく思ってもらいたいです。